

恵那山 富士見台

ゲレンデスキー・山スキー

2022年12月23, 24, 25日

参加者：桐林



富士見台 南ピーク1710m

去年から恒例シーズン初めは、ヘブンスそのはら。先週の強い寒波に続き、クリスマスにさらに強い寒波が到来予想。まさかこれは、富士見台の南ピーク1710mドロップが決まるか！？の期待と共に、スキー合宿を敢行。

23日朝、弩級の寒さの八ヶ岳が祟り、7時半出発。いつもの受付のお姉さんからシーズン券を購入。11時ごろパノラマリフトを発進。久しぶりのスキーがたまらない…。このダイナミック感に興奮が続いた。14時前にして、スキーヤーが忽然と消えた。リフトのおじさんに寒いからみんな帰っちゃたよと言われ、居た堪れず、萬岳荘へ。15時前に到着。誰もいない。ツェルトで泊まり、風が吹くたび霜が顔にあたり、孤独を煽いだ。早く朝になれ…。

24日翌朝。恵那山を予定していたものの、あっさり中止。30cmは積雪があっ



萬岳荘 - ヘブンスそのはら林道

た。これはまさかと、気がはやり南ピークへ。笹が顔を出しているが、まずまずのドロップ。ターンの見極めが難しかった。その後は、池田T・石田両氏にゲレンデで顔を合わせ、各自で特訓。それにしても池田T氏は、楽しそうに滑る。非圧雪部の滑りにハマリ、膝をいじめ抜いた。限界が見えてきた先に疲れない滑り方をマスターした気がした。2時半ごろ萬岳荘へ。途中で責任者の原さんたちを抜いた。ツェルトの中で夕食を終えたあと、甘い声に乗って談話室に言ってしまった。そのまま、小屋泊まり…。

25日最終日。朝6時、ダメもとで富士見台と南ピークへ。まさか滑るのに良いコンディション！豪快にターンを回せないものの、野生の雪を滑るのは気持ちが良い。この調子で雪が増えることを祈るばかり。さまざまな雪面を気軽に滑れる良い場所だなとつくづく思う。